

令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

| | | | | | | | |
|---------------------------------|---|--|----|--|-------------------------------|-----|----|
| 講義番号 | 授業科目名 | 国際取引法演習 I・II | | 担当教員 | 吉田 一康 | | |
| | 英語授業科目名 | International Business Law Seminar I, II | | 単 位 | 4 | 学 期 | 通年 |
| 対象年次 | 1・2年次 | クラス指定 | なし | 他との関連 | 国際取引法特論 A・Bを受講のこと | | |
| 履修条件 | 法律と英語の基礎的な知識を有し、法律英語に興味があることが望ましい。 | | | | | | |
| テーマ・副題 | 法律論文の作成方法を学ぶ | | | | | | |
| 授業の教育目的・目標 | 国際取引法等に関係するテーマについての論文作成 | | | | | | |
| 授業の理解度の到達目標 | 論文テーマを決定し、その関連資料を収集・分析できること。 | | | | | | |
| 授業キーワード | 国際取引法, 国際商事仲裁法, 国際私法, スポーツ移籍規定, スポーツ仲裁, 比較法 | | | | | | |
| 授業の内容 | 国際取引法等に関係するテーマについての論文作成の指導。 | | | | | | |
| 授業の方法 | (1) 前半： 学生による情報収集・分析についての説明発表 (2) 後半： 説明発表についての討論・助言など | | | | | | |
| 授業展開 | <p>演習 I</p> <p>1～3. 論文の書き方について説明 論文の書き方, 日本及び各国の法律論文の引用の仕方, 資料の収集方法等について理解します。</p> <p>4～6. 論文テーマの分野決定 以下の3つから, 論文テーマの分野・方向性を決定します。</p> <p>① いずれかの国の法律問題の分析 いずれかの国の国際取引法等に関する問題を選出して分析する。</p> <p>② 法律の比較 国際取引法等に関する問題について, 自国の法律と他国の法律(留学生は日本法)の比較を行う。</p> <p>③ 国際条約の分析 国際取引法等に関する条約について分析する。</p> <p>7～29. 情報収集と読解 論文テーマに関する情報を収集して, 分析・発表し, 修正していきます。</p> <p>30. まとめ 総評と休暇中・演習 II の課題を確認。</p> | | | <p>演習 II</p> <p>1～5. 情報収集と読解 論文テーマに関する情報を収集して, 分析・発表し, 修正していきます。</p> <p>6～15. プレゼンテーションの準備 PowerPoint 資料を作成して発表練習をします。</p> <p>16～30. 論文修正とプレゼンテーション 論文とプレゼンテーションの仕上げを行います。</p> | | | |
| 成績評価方法 | (1) 積極性 40～50% (2) 論文内容 50～60% | | | | | | |
| 成績評価基準 | A 80%以上 B 70～79% C 60～69% D 59%以下 (不合格) | | | | | | |
| テキスト | 各自の論文テーマに応じて決定。 | | | | | | |
| 参考図書 | 佐野寛『国際取引法』(有斐閣, 第4版, 2014) 2750円 | | | | | | |
| 準備学習に必要な時間, 又はそれに準じる程度の具体的な学習内容 | (1) 各講義で課された部分の論文の訂正(1時間程度)。 (2) 各自の論文に関するニュースを, 新聞やインターネットなどで見た場合は, 読んで概要を説明できるようにすること。 | | | | | | |
| 学生へのメッセージ | 元気があれば何でもできる! | | | | | | |
| オフィスアワー | 毎週, 講義日は, 高崎キャンパス(担当の講義室, 講師控室など)にあります。 | | | | | | |
| 連絡先 | 電話番号 | 0270-32-1011 (大学事務室) | | メールアドレス: | online-yoshidai@sc.jobu.ac.jp | | |
| 人数制限 | なし | | | | | | |